

※予告なく形状・仕様・使用方法を変更する場合があります。

取扱店名 ※必ずご記入下さい。記入のない場合は保証が受けられない場合があります。

ご購入日 年 月 日 保証期間:ご購入日より1ヶ年

ご購入者 ※必ずご記入下さい。記入のない場合は保証が受けられない場合があります。

氏名

住所 〒

膨脹防護服 記録メモ(使用した記録)

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日



無限電光 株式会社

〒468-0055 名古屋市天白区池場1丁目1012  
TEL 052-807-7750 FAX 052-807-7901  
E-mail mugen@hit-air.com

www.hit-air.com

キトリ線

常時携帯

# AIRBAG SYSTEM Manual

※使用前に必ずお読み下さい



hit-air  
SHOCK BUFFERING SYSTEM

## 衝撃緩和保護システム膨脹防護服 取扱説明書



www.hit-air.com

### 目次

## hit-air ヒットエアー 膨脹防護服 取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使い下さい。
- この取扱説明書は、必ず常時携帯して下さい。

1 安全に関する注意事項 P.3

2 概要 P.5

3 構造 P.6

3-1 各名称・形状 P.6

3-2 気室(エアバッグチューブ) P.7

3-3 エアバッグとプロテクターの二重構造 P.8

4 使用方法 P.9

4-1 着用方法 P.9

4-2 膨脹方法 P.10

4-3 排出方法 P.11

5 お手入れ方法(洗濯方法) P.12

6 保管方法 P.12

7 買い換え(交換)の目安 P.12

8 アフターサービス(メンテナンス・定期点検) P.13

9 保証について P.13

保証書 巻末

### はじめに 自主点検

- 膨脹防護服(本製品)の、着用前に毎回必ず自主点検をおこなってください。本製品を正しく活用いただく為に、下記の確認事項に基づいて実施してください。
- 本製品は、所有者が責任をもって自主点検してください。



使用前の自主点検での確認事項

部位	点検項目	内容	点検周期
カバー	目視検査	生地、縫製部等に損傷、劣化等が無い事	着用前
バックル	目視検査	損傷、劣化等が無い事	着用前
内部気室	漏洩試験	エアバルブからエアポンプで気室を完全に膨らませた状態で24時間放置し、圧力が保たれている事	一年一回
エアバルブ	目視検査	損傷、劣化、ひび割れ、緩み等が無い事	着用前
	目視検査	キャップが取付けられている事	着用前
	機能検査	ポンプや口で送気し充気・排気が正しく機能する事(点検後は気室内の空気を抜く事)	着用前
胸部パッド	目視検査	損傷、劣化等が無い事	着用前

※年に一度は取扱店又は、当方に定期点検(メンテナンス)を依頼してください。(有償)

# 1 安全に関する注意事項

本誌(取扱説明書)は、膨脹防護服(本製品)を、安全かつ適切にご利用頂くために、必ずお読みください。又、いつでも読めるように、大切に保管してください。

取扱説明書で使われるマークは、次の状況を意味します。

**警告** ⚠ この表示を無視して誤った取扱いをすると人が死亡、又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 警告** ⚠ 1. 膨脹防護服は必ず、外衣として、サイズのあったものを着用してください。(ウェストベルトでサイズ調節してください)  
着衣の下に着用すると、着衣の破損や膨脹時に圧迫され呼吸が出来なくなる恐れがあります。
- 警告** ⚠ 2. 本製品は、気室(エアバッグ)を膨脹させ、身体への衝撃を緩和させる防護服です。非膨脹時には内蔵されたパッド部分のみ衝撃緩和効果があります。
- 警告** ⚠ 3. 本製品は、絶対に分解・改造しないでください。  
封印されたファスナーは絶対に開けないでください。
- 警告** ⚠ 4. 本製品を着用する際、気室(エアバッグ)を傷つける恐れのあるもの、突起物、鋭利な物はいれないでください。着用前には必ず取り外してください。  
(例:ピン留めた名札、バッジ、ペン、ネクタイピン等)  
膨脹時に気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない恐れがあります。
- 警告** ⚠ 5. 本製品の取扱時は、火気厳禁にしてください。  
タバコ等が原因で、穴があいたり、破れたりした場合は使用できません。
- 警告** ⚠ 6. 着用の前に、所有者が責任をもって、各部の破損などが無いか自主点検してから着用してください。  
お気付きの点があれば、取扱店、又は当方にご相談ください。  
本製品が常に正常な機能を維持するために、年に一度は定期点検(メンテナンス)を取扱店、又は当方に依頼してください。(有料)
- 警告** ⚠ 7. 着用前・着用中は飲酒をしないでください。

**注意** ⚠ この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 注意** ⚠ 8. 本製品を付属のエアポンプで膨らませる(12kpa)際、必要以上(30kpa以上)に膨らませると破裂する場合があります。
- 注意** ⚠ 9. 本製品が常に正常な機能を維持するために、年に一度は定期点検(メンテナンス)を取扱店、又は当方に依頼してください。(有料)
- 注意** ⚠ 10. 保管は、折り畳んだり、荷物の下に置くなどの負担のかかる方法は避け、ハンガーで吊り上げて保管してください。又、持ち運びや移動する際も同様です。保管場所は、高温多湿の場所は避けてください。
- 注意** ⚠ 11. 本製品に、針を通したり、エンブレム等の縫付けやアイロンの使用はおやめください。内部の気室を傷つけ、正常に作動しない恐れがあります。
- 注意** ⚠ 12. 本製品は洗濯・クリーニングはできません。  
(お手入れ方法12ページを参照下さい)
- 注意** ⚠ 13. 本製品は強度を重視した厚手の生地を使い、外衣として使用する為、使用者が着用している衣類をこすれ等で傷つける場合があります。ご使用の際は傷つきやすい・こすれ等に弱い衣類の着用はお避けください。

3

4

## 2 概要

膨脹防護服(本製品)は、何らかの障害によって防護が必要な際に、着用し手で膨脹させ、膨脹した気室(エアバッグ)と内蔵されたパッドにより、身体への衝撃緩和効果を目的とした防護服です。

「本製品は、着用していれば必ず安全である、又、安全を保証するということではありません」

本製品は、使用する前に付属のエアポンプで膨脹させ、膨らませたまま使用します。膨脹した気室が人体と外部の接触物の間に入り、衝撃を緩和する仕組みになっています。この特性により人体各部への損傷を少しでも軽減する事を目的として作られました。損傷が無ければ繰り返し使用できます。

- 警告** ⚠ 本製品は必ず、外衣として、サイズのあったものを着用してください。
- 警告** ⚠ 本製品は、非膨脹時には内蔵されたパッド部分のみ衝撃緩和効果となります。
- 警告** ⚠ 本製品は、救命衣としての構造ではありません、水中での使用はできません。
- 注意** ⚠ 本製品は、衝撃によるダメージを少しでも和らげるために作られたものであり、接触物の形状及び、衝撃の度合いにより、破損等も考えられます。
- 注意** ⚠ 本製品の生地、気室、ファスナー、バックル等が傷ついたり、破損した場合は、取扱店、又は当方までご相談ください。
- 注意** ⚠ 本製品は所有者が責任をもって自主点検してください。又、年に一度は取扱店、又は当方に定期点検(メンテナンス)を依頼してください。(有償)

5

## 3 構造

### 3-1 各名称・形状

#### 通常時



#### 膨脹時



※胸部パッドはオプション(別売)です

※デザイン、形状等は写真と異なる場合があります

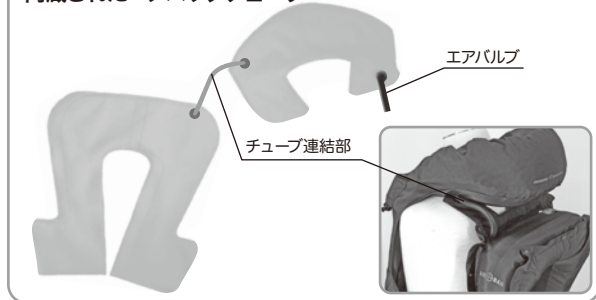
6

# 3 構造

## 3-2 気室(エアバッグチューブ)

- 気室は、強度のあるナイロンオックス(210D)にウレタン加工を施した素材を使用、溶着加工で成形しています。膨張時に衝撃を出来るだけ多く吸収するようにしてあります。
- エアポンプで膨らませた際の気室の圧力は、最大膨張時30kpa(0.3kg/cm<sup>2</sup>)程です。
- 膨脹防護服は、衝撃によるダメージを少しでも和らげるために作られたものであり、接触物の形状及び、衝撃の度合いにより、破損等も考えられます。

### 内蔵されたエアバッグチューブ

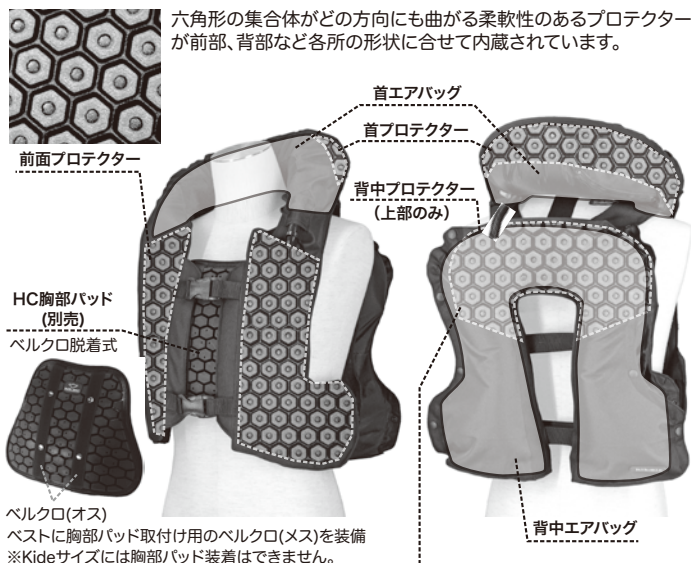


7

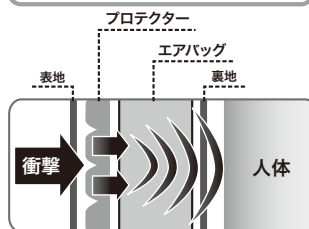
## 3-3 エアバッグとプロテクターの二重構造

エアバッグとプロテクターの二重構造で衝撃を緩和します

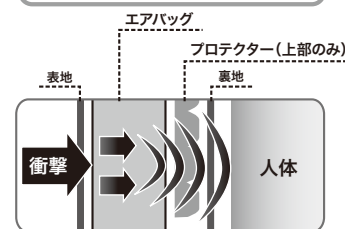
### エアバッグ + プロテクター



### 首エアバッグ構造



### 背中エアバッグ構造



8

# 4 使用方法

## 4-1 着用方法

- 警告** ⚠️ 膨脹防護服は必ず、外衣として、サイズのあったものを着用してください。
- 警告** ⚠️ 膨脹防護服を着用する際、気室(エアバッグ)を傷つける恐れのあるもの、突起物、鋭利な物はいれなくてください、着用前には必ず取り外してください。(例:ピン留めした名札、バッジ、ペン、ネクタイピン等)  
膨脹時に気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない恐れがあります。
- 警告** ⚠️ 必ず身体にフィットする様にウェストベルトを調節した上で着用してください。



### ウェストベルト



9

## 4-2 膨張方法

### エアポンプによる手動膨張方法



エアポンプの補給口をエアバルブに差し込みポンプで空気を補給し膨らませます。



エア補給ポンプ(附属)

空気が抜けて圧力が弱くなった場合などに、防護圧力を上げる際、ポンプで補給します。

**注意** ⚠️ エアポンプで膨らませる際、必要以上に膨らませると破裂する場合があります。  
12kps以上に強く膨らませても衝撃緩和の効果はほとんど変わりません。  
空気の入れすぎにご注意ください。

### 膨らます目安

ベスト背中のボタンが全て閉じた状態(非膨張時)でエアポンプで空気を入れます、全てのボタンが外れ膨らみます、右前肩部のエアバッグの弾力が附属のスポンジの弾力(12kpa)になれば膨張完了です。



※右前肩部以外の部位で弾力を合わせなくてください、他の部位では弾力が異なり測れません。必ず右前肩部の部位で調整してください。

### 指定位置



10

## 4 使用方法

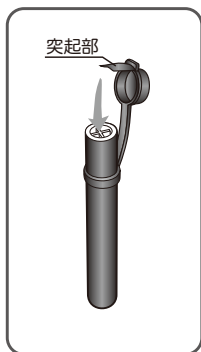
### 4-3 排気方法

気室の空気を抜く場合は、エアバルブ先端にキャップの突起部を差込むと排気可能になります。

①エアバルブのキャップを外す



②キャップの突起部をバルブ口に差し込む



③排気する



## 5 お手入れ方法(洗濯方法)

- 1.本製品は洗濯・クリーニングは出来ません。
- 2.水に浸けないでください。
- 3.雨天などで濡れた場合、日陰干しをしてください。

本製品が汚れた場合

・濡れタオル等で汚れを拭き取るようにしてください。

・ハンガーにかけ、お風呂場などで表面にシャワーで水をかけて汚れを落としてください。



## 6 保管方法

本製品を永く安心して使用するために、次のような所や条件下では保管しないでください。

- 1.高温になる所(直射日光の当たる場所、車中、ストーブの近くなど)
- 2.雨漏りする場所
- 3.蒸気のあたる場所
- 4.湿気の多い場所
- 5.他の物の下積み
- 6.ネズミなどの害のある場所
- 7.子供の手の届く場所
- 8.折り畳んだり、丸めたりしての保管(ハンガー掛けにして下さい)

## 7 買い換え(交換)の目安

本製品を何のトラブルもなく正常に使用された場合でも、以下の様な状態が発生した場合は、新しく買い換えるか取扱店にご相談ください。

- 1.生地部分のこすれ・ほつれた場合、ファスナー・バックル等の破損した場合。又、それらによって内部気室(エアバッグチューブ)が見えてきた場合。
- 2.空気漏れが発生した場合。
- 3.各素材が著しく変色、変化が生じた場合。

## 8 アフターサービス(メンテナンス・定期点検)

### 〈修理を依頼される時〉

- お買い上げの取扱店まで保証書を添えて、商品をご持参ください。修理により製品の機能が維持できる場合に、ご希望により有料で修理いたします。取扱店、又は当方へお問い合わせください。

### 〈メンテナンス・定期点検をご希望の場合〉

- 本製品が常に正常な機能を維持するために、年に一度の定期点検(メンテナンス)を取扱店、又は当方に依頼(有料)して受けてください。

お問い合わせ先：無限電光 株式会社  
TEL: 052-807-7750 E-mail: mugen@hit-air.com

## 9 保証について

○はじめに「本製品は、あなたが事故等のトラブルの際、安全を保証するものではありません」

1. 巻末ページが保証書です。必要とあれば切り離して御使いください。
2. 必ず「取扱店名、ご購入日」等の記入をお確かめのうえ、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管して下さい。
3. 「取扱店名、ご購入日」の記入のない場合、又、虚偽の記入の場合、保証いたしかねます。



**hit-air**  
SHOCK BUFFERING SYSTEM

製造、発売元 **無限電光 株式会社**  
〒468-0055 名古屋市中白区池場1丁目1012  
TEL 052-807-7750 FAX 052-807-7901  
E-mail mugen@hit-air.com  
URL www.hit-air.com

保証書

## 膨脹防護服 保証書

1. 〈保証の発効〉  
この保証書は、ご購入の取扱店が、保証登録書に必要事項を記入、捺印する事により、有効となります。
2. 〈保証の内容〉  
○弊社が製造した膨脹防護服を構成する各部品の材料、又は製造上の不具合が発生した場合は、その部品の交換、又は補修により無料で修理いたします。その際、取外し交換した部品は弊社の所有となります。  
○使用後の生地及び、内部気室(エアバッグチューブ)の破損については、保証の対象になりません。  
○弊社が製造した膨脹防護服を構成する各部品、製造上の不具合の場合。
3. 〈保証期間〉  
○ご購入日より1ヶ年
4. 〈保証できない事項〉  
1). 次に示す事項は、保証修理いたしません(有料修理)。  
①使用上の誤り及び、不当な修理や改造による故障及び、損傷。  
②取扱説明書などに示す取扱方法及び異なる使用に起因する不具合。  
③保守、整備の不良又は、間違いに起因する不具合。  
④弊社以外の者(取扱店、販売会社含む)が取付けた、指定外部品及び、それに起因する不具合。  
⑤指定部品であっても、異なった取付け、操作によって起因する不具合。  
⑥地震、台風、落雷、水害、竜巻などの天災、事故、火災などに起因する不具合。  
⑦経時変化、使用損傷により発生する不具合  
(生地の色あせ、ほつれ、部品のサビ、型くずれなど)。  
⑧機能上影響のない感覚的現象(しわ、色あせ)、外観の劣化。  
⑨海外への持ち出された場合の不具合(その時点で保証が打ち切りになります)。  
2). 次に示す費用は負担いたしません。  
①メンテナンス(定期点検)及び、整備にかかる費用。  
②使用によって消耗した部品。  
③使用できなかった事による不便さ及び、損失など(電話代、休業補償、営業損失など)。  
④取扱店、販売会社での修理費用。
5. 〈保証の適用〉  
この保証書は、日本国内で販売し、使用される製品のみ適用します。よって、海外への持ち出す場合は、その時点で保証が打ち切りになります。